

平成 27 年度牧草類優良品種選定試験 (ギニアグラス)

田中 勝啓・齋藤 武司

Selection test for excellent variety of grasses. (Guinea grass) (2015. 4~2016. 3)

Katsuhiro TANAKA, Takeshi SAITO

要 約

ギニアグラス〔2 品種〕を栽培し、それぞれの収量等について調査した。
その結果、乾物収量は 1 番草で「パイカジ」が、2 番草で「うーまく」が、合計では「パイカジ」が多収であった。また、いずれの品種も初期成育が優れず、特に「パイカジ」は悪かった。

緒 言

ギニアグラスについては数多くの品種(銘柄)の種子が一般に販売され、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」に基づき栽培収穫し、それぞれの収量等について調査した。

方 法

- 1 供試品種名
うーまく(極晩生)、パイカジ(中生) (2 品種)
- 2 播種日: 2015 年 5 月 7 日
栽植様式: 条播 (畦間 30 cm) 播種量 : 70g/a
- 3 1 区面積及び区制 1 区面積 5 m² (2m×2.5m)、4 反復乱塊法
施肥量: 堆肥 300 kg/a、苦土石灰 4 kg/a
化成肥料(成分量、kg/a)

	施肥日	N	P ₂ O	K ₂ O
元肥	播種日	1.12	1.80	0.96
追肥	1 番草刈取後	0.48	-	0.48

結 果

1. 気象概要
気温: 5 月は極めて高く、6 月から 10 月は平年並みであった。11 月は極めて高かった。
降水量: 7 月、8 月は多く、10 月は極めて少なかった。
日照時間: 5 月は極めて多く、6 月、7 月は少なく、10 月は極めて多く、11 月は極めて少なかった。
7 月に台風 11 号、8 月に台風 15 号による被害があった。
(図 1 参照)
2. 生育概要
 - 1) 7 月と 8 月の台風による倒伏被害で、全品種で生育の遅延がみられた。
 - 2) いずれの品種も初期成育が優れず、特に「パイカジ」は悪かった。
 - 3) 乾物収量は、1 番草で「パイカジ」が、2 番草で「うーまく」が、合計では「パイカジ」が多収であった。
(表 1 参照)

総 評

今回の結果では、乾物収量は1番草で「パイカジ」が、2番草で「うーまく」が、合計では「パイカジ」が多収であった。また、いずれの品種も初期成育が優れず、特に「パイカジ」は悪かった。

これらの成績をもとに、それぞれの作付け形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。

図 1

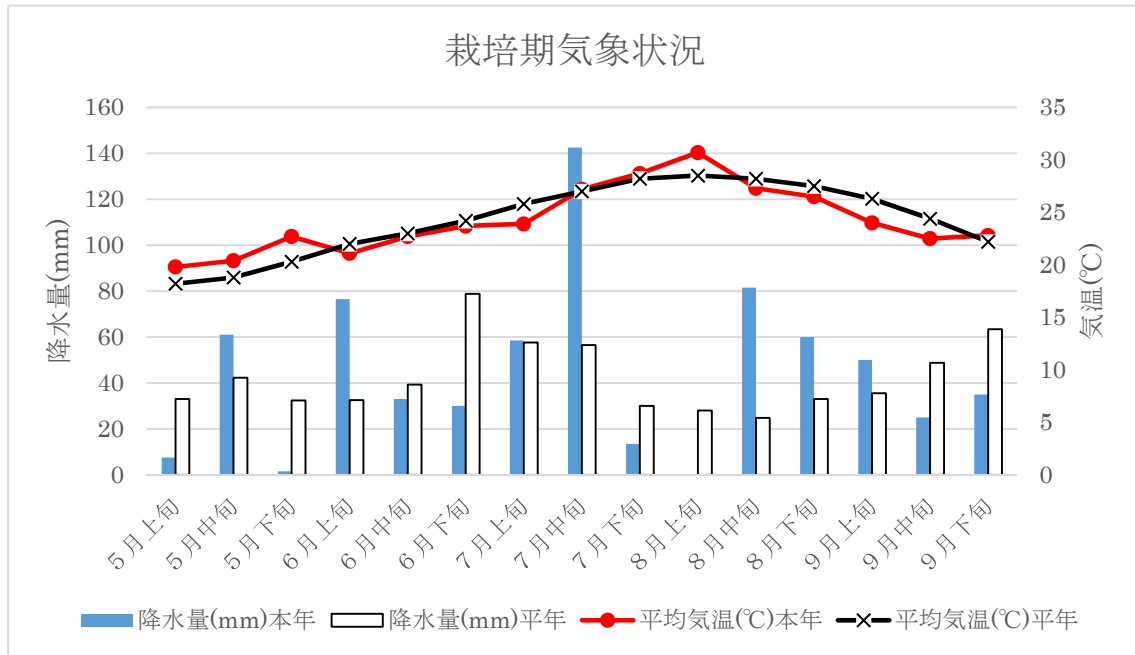


表 1

調査項目	発芽 良否	定着 草勢	出穂 始	収穫日		刈取時出穂 程度		倒伏程度		草丈	
				1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草
品種・系 統	9極良	9極良		1番草	2番草	1番草 9極多	2番草 9極多	1番草 9甚	2番草 9甚	1番草 cm	2番草 cm
パイカジ	1.8	1.8	8/3	8/7	9/8	8.0	8.0	2.0	1.0	170.7	160.2
うーまく	3.0	3.0		8/7	9/8	1.0	2.0	2.0	1.0	202.2	175.4
CV (%)										8.4	4.5

調査項目	生草収量			乾物率			乾物収量		
	1番草	2番草 Kg/a	合計	1番草	2番草 %	平均	1番草	2番草 Kg/a	合計
品種・系 統									
パイカジ	469.2	433.3	451.3	28.3	19.5	23.9	132.7	84.6	108.6
うーまく	244.4	591.7	418.0	25.4	19.9	22.6	62.1	117.6	89.8
CV (%)	31.5	15.4	3.8	5.3	0.9	2.7	36.2	16.3	9.5